

基本項目記入数

25

チャレンジ項目記入数

8

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・有機溶剤に関する資格を取得し適切に処理するとともに、化学物質の取り扱いについても現場内で表示するなど、適切な管理、処理に取り組んでいる。			3.9		6.3				11.6	12.4		14.1	15.1						
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・ガソリン車をハイブリッド車に切り替え、照明はLEDに転換、エコキュートを導入するなどエネルギーの削減に取り組んでいる。 ・令和5年2月から簡易計算シート等を用いてエネルギー使用量を把握し、さらなる削減に取り組んでいる。							7.3				13								
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・ガソリン車をハイブリッド車に切り替え、照明はLEDに転換、エコキュートを導入するなどCO2の削減に取り組んでいる。 ・令和5年2月から簡易計算シート等を用いてCO2の排出量を把握し、さらなる削減に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a			12.4	13	14	15						
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・事業及び従業員の活動においてエコバックの使用やマイ箸の活用などプラスチック削減に取り組んでいる。また、会社や現場には緑地帯を設け、その保全に取り組んでいる。					6.6								14	15					
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・再生用紙の利用に取り組み、また、ゴミの分別を徹底し、業務で使用する缶をリサイクルできるエコ缶への転換に取り組んでいる。									9.4		12.2 12.4 12.5		14.1	15					
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・節水の周知徹底を図るとともに、防水工事等で排出される水については、一度沈殿物を沈下させゴミや異物を排除し上澄みを流すなど水質の保全に取り組んでいる。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.5 6.b				11.5			14.1 14.2 14.3	15			17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生用紙の利用に取り組んでいる。また、環境対応型の防水材料を使用、提案し、その普及に取り組んでいる。									9.4		12.4 12.5	13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・できる限りコンビニの賞味期限前の食品を活用したり、弁当をできるだけ持参すること、食事を開催した際は残飯の持ち帰りを徹底するなど食品ロス削減に取り組んでいる。		1	2			6.4						12.3		14	15			17	
	30	【緑の安全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・会社周辺の緑化や作業現場への花のプランター設置に取り組んでいる。また、夏場はゴーヤによる緑のカーテンづくりにも取り組んでいる。											11.6 11.7		13.1 13.3		15			17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●							6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●							6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●			・事業及び従業員の活動においてエコバックの使用やマイ箸の活用などプラスチック削減に取り組んでいる。また、自治会活動の一環でペットボトルの回収など清掃、リサイクル活動参加に取り組んでいる。											12.2 12.5		14					
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●												9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2		

